

愛知県立豊橋聾学校で防災講座を行いました

令和7年6月27日（金）、愛知県立豊橋聾学校で中学部6名・高等部14名に防災講座を行いました。この学校での講座は2回目です。内容は、先生による手話や音声を文字起こしする機能を使ってモニターに表示して伝えて頂きました。

講座では、三河地方で甚大な被害となった昭和28年9月の台風13号や伊勢湾台風など過去に発生した風水害を、デジタル展示館も活用しながら学習しました。また、VRによる浸水疑似体験を行い、体験後には、先生や友人とどのような避難行動を選択したか、どのような結末になったかなどを話しあっている様子が伺えました。

最後に、備蓄品など事前の準備や早期避難の大切さを当協会作成の「大雨にソナエルピクト」を活用しながら伝え、講座を締めくくりました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は東愛知新聞・東日新聞に取材頂きました。

